

令和3年度 県政世論調査結果の概要

○各調査項目の概要

※調査結果のうち、主なものを抜粋して掲載している。

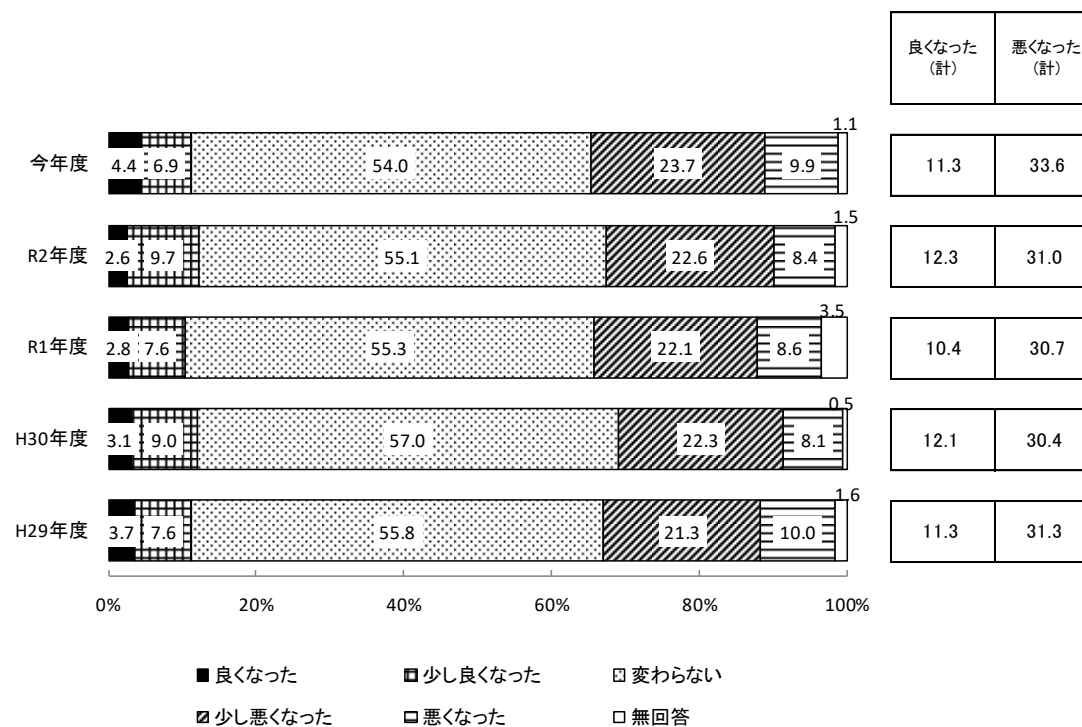
※数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても100.0%にならない場合がある。

1 県民の生活実感

○2～3年前に比べた暮らし向きの変化

昨年度と比較すると、『良くなった(計)』は1.0ポイント低下し、『悪くなった(計)』は2.6ポイント上昇している。

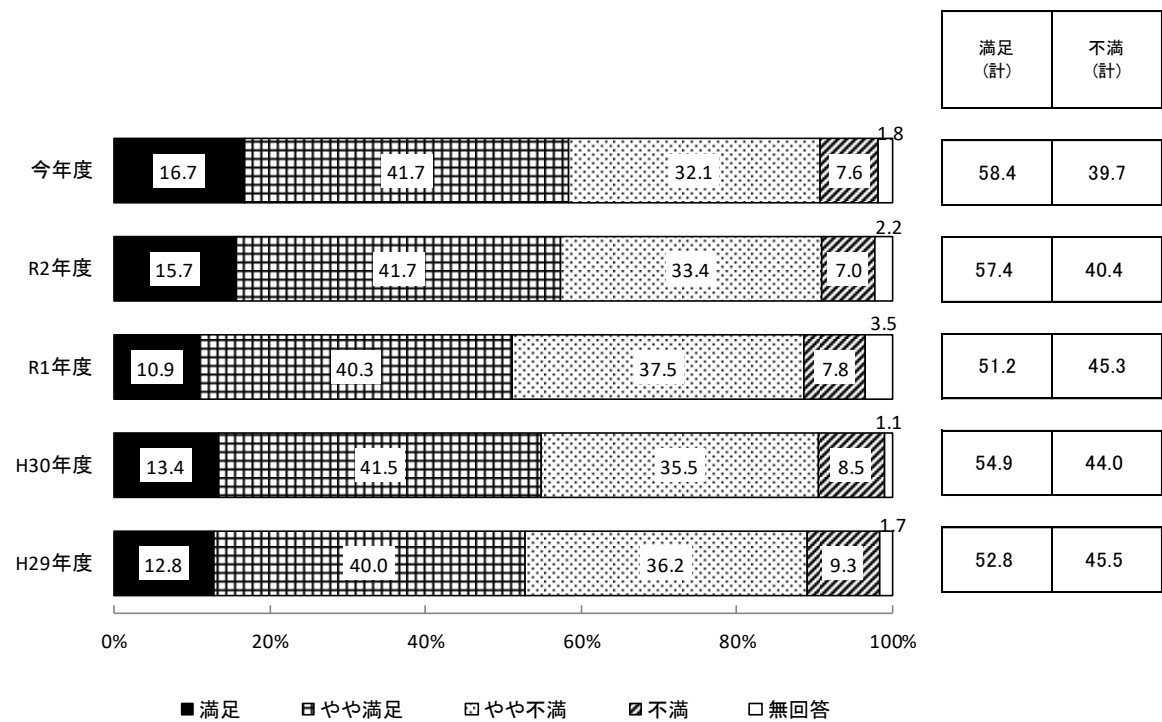
また、直近5年間の回答状況をみると、『良くなった(計)』は1割強、『悪くなった(計)』は3割強で推移している。



○現在のくらし向きの満足度

昨年度と比較すると、『満足(計)』が1.0ポイント上昇し、『不満(計)』は0.7ポイント低下している。

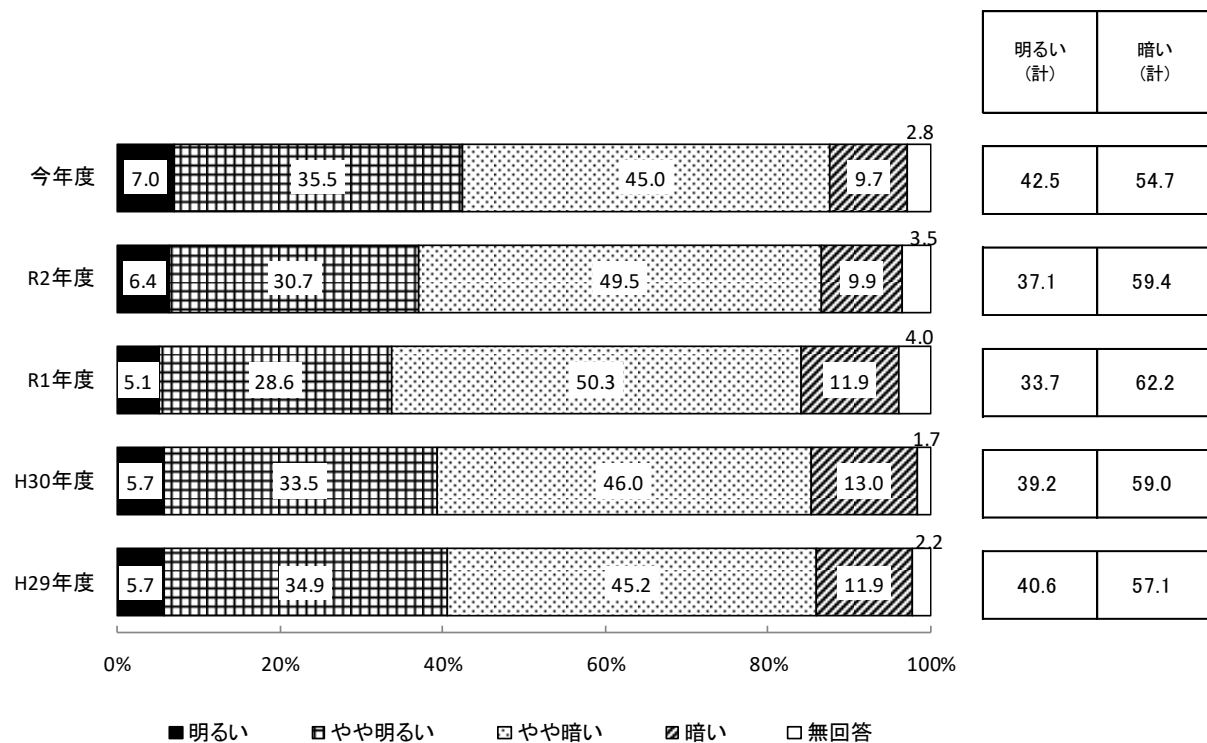
また、直近5年間の回答状況をみると、『満足(計)』は5割超、『不満(計)』は4割前後で推移している。



○今後の生活の見通し

昨年度と比較すると、『明るい(計)』は5.4ポイント上昇し、『暗い(計)』は4.7ポイント低下している。

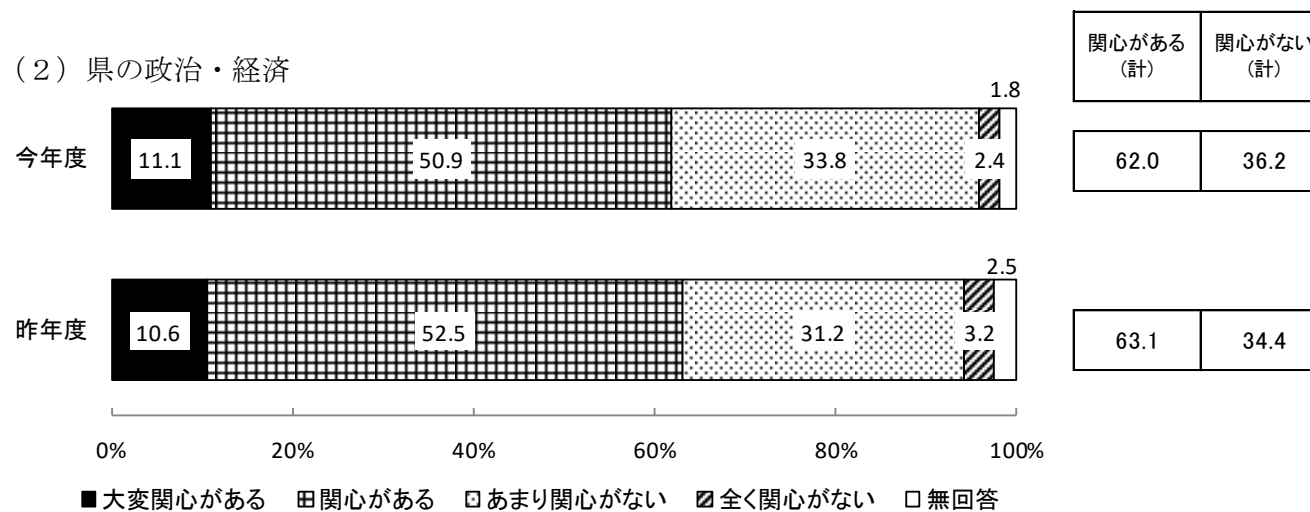
また、直近5年間の回答状況をみると、『明るい(計)』は3割強から4割強、『暗い(計)』は5割半ばから6割強で推移している。



2 政治や経済への関心

○県の政治や経済への関心

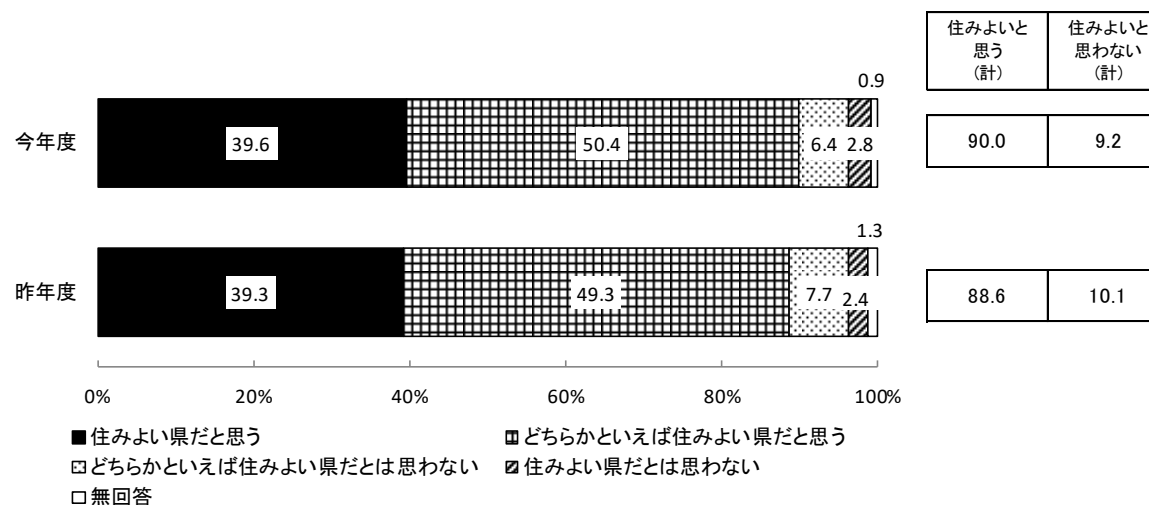
昨年度と比較すると、『関心がある(計)』は1.1ポイント低下し、『関心がない(計)』は1.8ポイント上昇している。



3 県の取組に対する実感

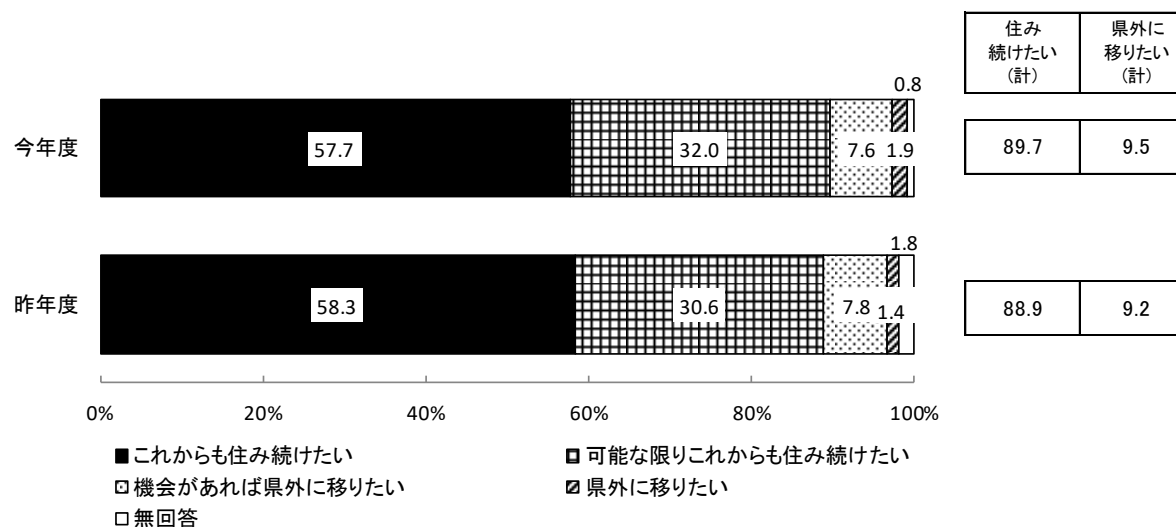
○山口県の住み良さ

昨年度と比較すると、『住み良いと思う(計)』は1.4ポイント上昇し、引き続き、約9割の高水準にある。



○今後の山口県への居住意向

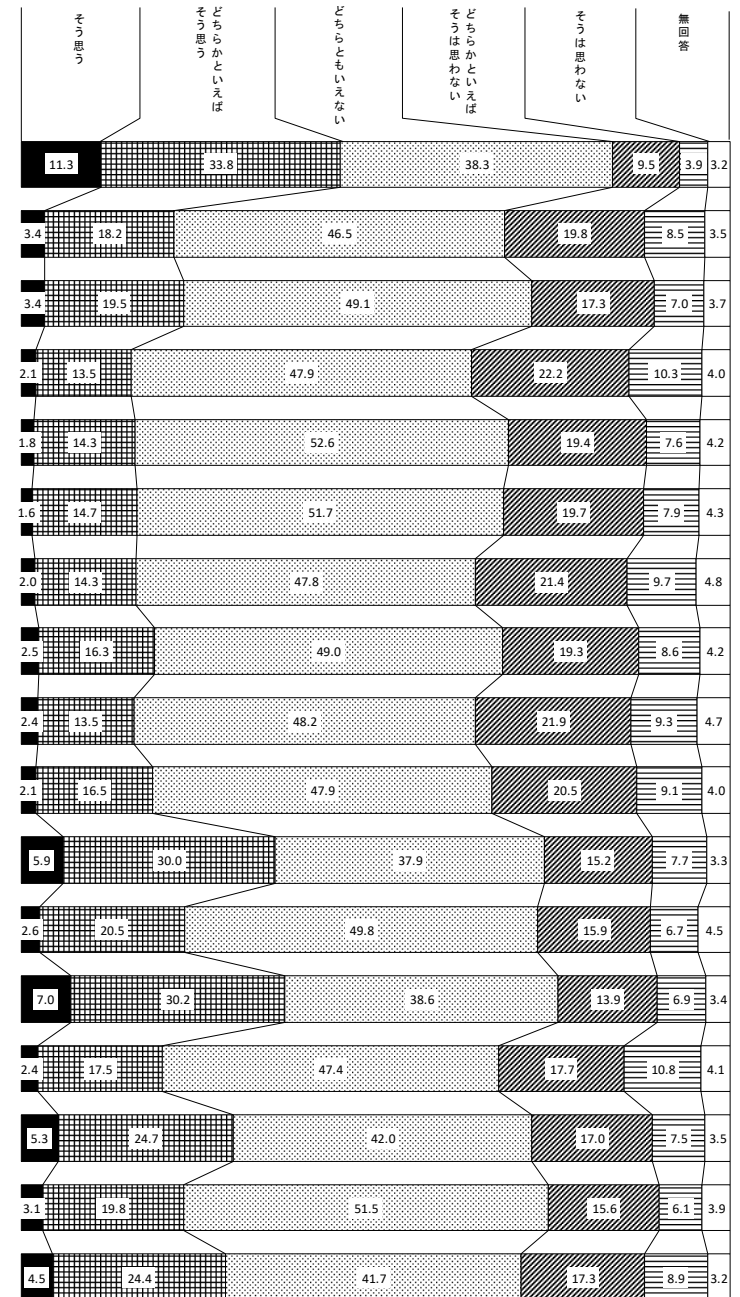
昨年度と比較すると、『住み続けたい(計)』は0.8ポイント上昇し、引き続き、約9割の高水準にある。



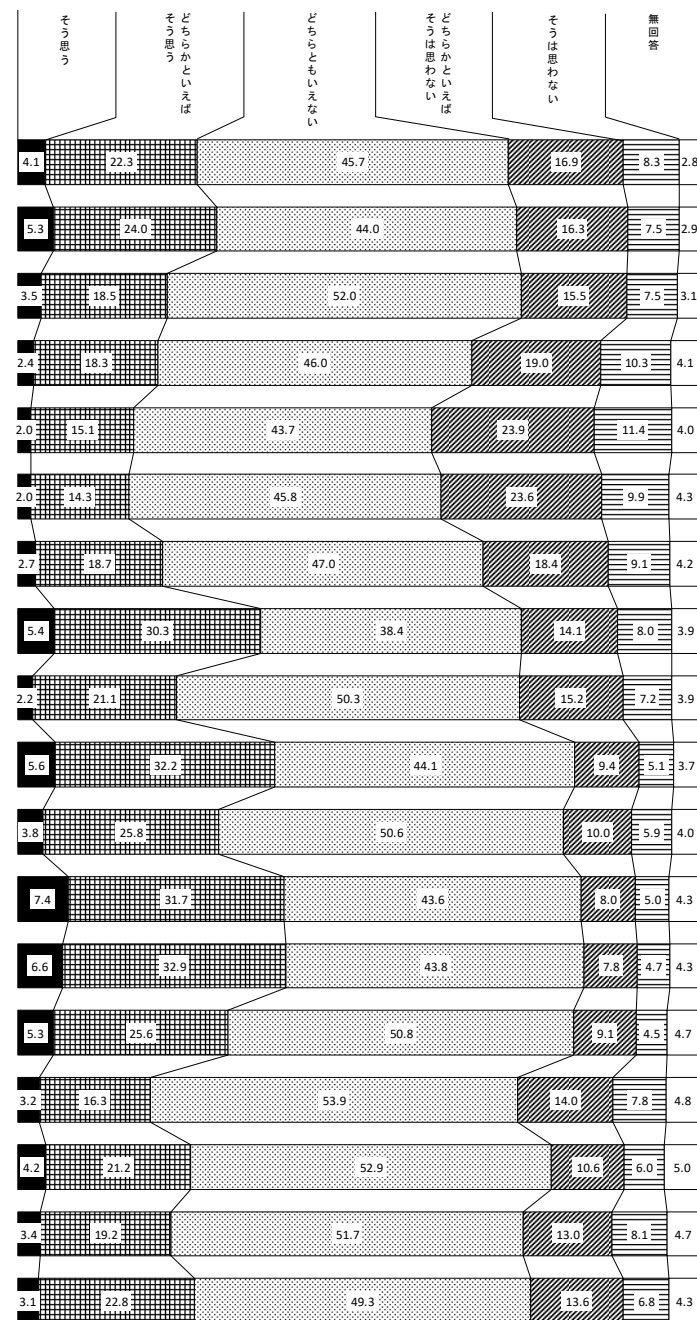
【県の取組に対する実感】

「やまぐち維新プラン」の19プロジェクト等について

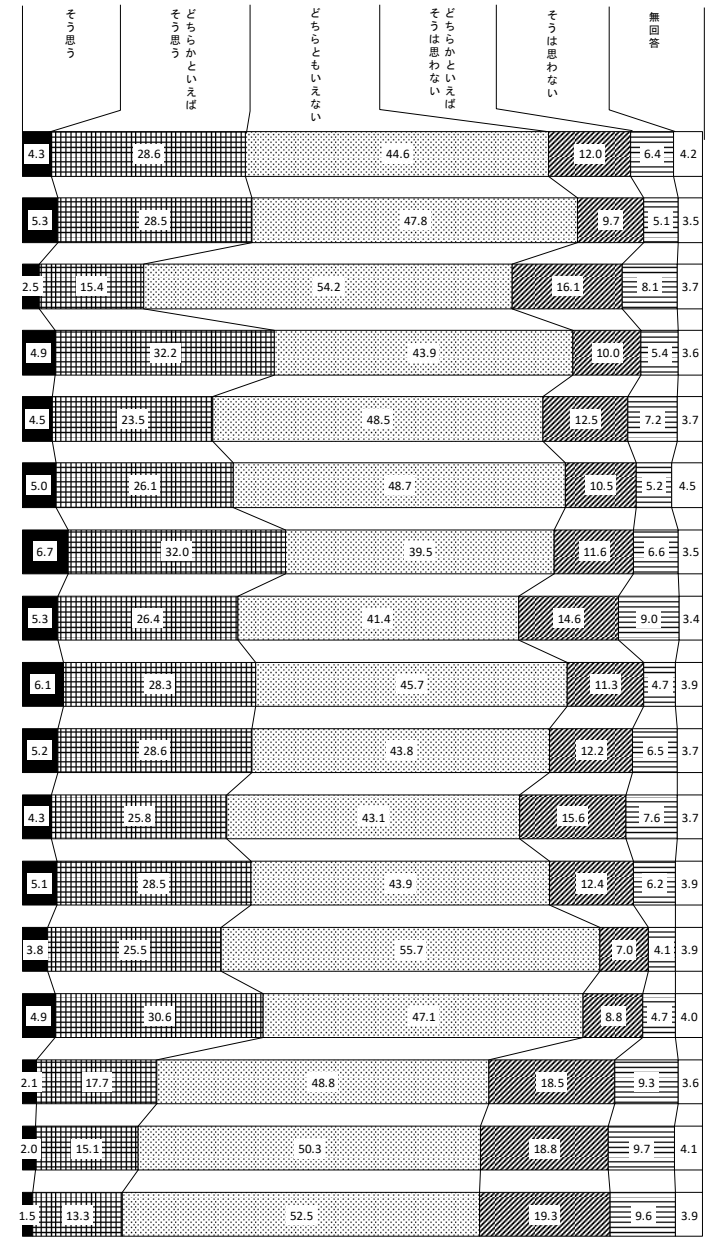
- 港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる
- 新たな工場・事業所などの進出や、企業の設備の増設などが進んでいる
- 医療・環境関連産業や水素の利活用、バイオ関連産業など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる
- 衛星データ利用の取組や、航空機・宇宙機器産業への県内企業の参入、IoT・ビッグデータ・ロボット・AI活用などの第4次産業革命など、新たな産業やビジネス創出の取組が進んでいる
- ベンチャー企業の成長や、地域経済をけん引する中核的な企業の成長を支援するための取組が進んでいる
- 意欲的な中堅・中小企業の新商品・新サービスの開発や新たな事業展開などを支援するための取組が進んでいる
- 商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる
- 意欲のある人材が「創業」（起業）しやすいように相談体制の整備や融資制度などの環境づくりが進んでいる
- 本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる
- 地産・地消や6次産業化、担い手の確保、先端技術の活用等による経営基盤の強化・生産拡大など活力ある農林水産業を振興するための取組が進んでいる
- 空港の便数や新幹線の停車回数など交通拠点の利便性や、交通拠点と観光地などを結ぶ二次交通の充実、道路網整備など、交通ネットワークの整備が進んでいる
- 海外自治体等との国際交流や、多文化共生を深めるための取組が進んでいる
- 観光資源やおもてなしの充実、スポーツ・文化資源の活用など、観光客や来県者を増加させる取組が進んでいる
- 海外からの観光客を増加させるための取組が進んでいる
- 首都圏や関西圏などに、山口県の魅力や県産品等売り込むための取組が進んでいる
- 中小企業の海外展開や農林水産物・加工品の海外輸出を促進するための取組が進んでいる
- 県外からの移住・定住者を増やすための取組（UJIターンなど）が進んでいる



- 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる
- 安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる
- 児童虐待の防止や子どもの貧困対策など、困難を有する子どもへの支援が進んでいる
- 長時間労働の縮減や、仕事と子育て・介護等が両立できる環境整備など、「働き方改革」の取組が進んでいる
- 若者の県内就職・定着に向けた支援が進んでいる
- 女性が希望に応じて働き続けることができる環境づくりが進んでいる
- 高齢者が希望に応じて働き続けることができる環境づくりが進んでいる
- 暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上、都市公園の利用促進など、快適な生活環境づくりのための取組が進んでいる
- 再生可能エネルギーの導入促進などの地球温暖化対策の取組が進んでいる
- 廃棄物の削減に向けたリサイクルなどの対策や廃棄物の適正処理の取組が進んでいる
- 自然環境の保全・活用に向けた取組が進んでいる
- コミュニティ・スクールが核となり、学校・家庭・地域が連携・協働して、子どもたちの学びや育ちを見守り支援する取組が進んでいる
- 35人学級や少人数指導など、子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる
- 特別支援教育の推進に向け、きめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる
- いじめ、不登校対策など、子どもたちの豊かな心の育成に向けた取組が進んでいる
- 特色ある学校づくりなど、子どもたちの豊かな学びを支える教育環境の整備が進んでいる
- 大学などが参画した地域づくり活動など、大学などによる地域貢献や地域活性化の取組が進んでいる
- 生涯学び続けるための地域における多様な学習の機会や、自らのスキルアップのための学び直しの機会が充実している



- 文化・芸術活動やスポーツ活動が盛んに行われている
- NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている
- 男女が性別にかかわらず、個性や能力を発揮できる社会づくりが進んでいる
- 高齢者などのシニアが、スポーツ・文化活動や社会貢献活動などに活躍できる社会づくりが進んでいる
- 障害のある人に対する理解が進み、障害のある人が就労したり、スポーツ・文化活動を行うことができる社会づくりが進んでいる
- 一人ひとりの人権が尊重されている
- 地域で医療サービスを受けられる体制の整備が進んでいる
- 医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる
- 生活習慣病の予防など、県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる
- 地域における防災活動が活発になっている
- 大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる
- 学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる
- 食品の検査や消費生活センターにおける相談など、食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる
- 安全で安心して暮らせる社会づくりに向けて、犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる
- まちの拠点に、生活に必要な福祉・商業施設などを集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる
- 中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる
- 中山間地域の地域資源を活用して、農林漁業などの体験を行う地域交流など、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる



○県と市町が連携・協力して様々な事業に取り組み、住み良い地域づくりが進んでいる

○県の職員数の適正管理や財政の健全化など県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる

